





Founded in 1998, lululemon's purpose is to elevate the world by realizing the full potential within every one of us. This includes the workers who make our products. The Vendor Code of Ethics outlines our unwavering commitment to contributing to healthy communities by fostering respectful and inclusive workplaces.

This Code is based on international standards, such as the International Labour Organization's Declaration on Fundamental Principles and Rights at Work, the Universal Declaration of Human Rights, the United Nations Guiding Principles, the OECD Due Diligence Guidance for Responsible Supply Chain in the Garment and Footwear sectors and those of the Fair Labor Association, to which we are affiliated as a Participating Company. A commitment to these internationally recognized principles is the starting point.

These are our minimum standards that we expect all of our Vendors to comply with, and we will work with our Vendor partners to ensure they are upheld. Requirements in this Code apply to owned facilities as well as subcontractors, and upstream suppliers. Where differences or conflicts in standards arise between this Code and national or local regulations, the strictest standard applies.

This Code is complemented by compliance benchmarks. If we find that a Vendor is not in compliance with this Code and benchmarks, we will require immediate attention to corrective action. Compliance with the Vendor Code of Ethics is a condition to start and maintain a business relationship with lululemon.

正直 尊重 安全 健康 包括的 率直 透明

安全で健康な労働者とコミ ユニティ

安全衛生

ベンダーは、業務の過程またはベンダー の施設の運営の結果に起因し、関連があ り、またはその中で生じる事故と健康 被害を防ぐために、安全で衛生的な職場 および住宅環境を提供するものとしま す。労働者は安全衛生に関する十分な トレーニングを受け、清潔な手洗い施設 と飲料水が利用でき、各自の基本的な二 ーズを満たす清潔で安全な居住施設を 有していなければなりません。

環境管理

ベンダーは、職場が環境と周囲のコミュ ニティに与える負の影響を緩和するもの とし、lululemonの「ベンダー環境マニュ アル」に定められているとおり、自社の 施設で使用する化学物質および発生す る排水を管理する方針とプロセスを策定 しなければなりません。

誠実なコミュニケーション

率直で透明性が高く 協力的な姿勢

ベンダーとlululemonは、定期的に協力 ベンダーは、従業員が報復を恐れること して連携を図り、事業運営から生じる負 の影響を積極的に緩和して、労働者の生 活、環境、または周囲のコミュニティに影 響を及ぼす可能性のある問題を解決す るものとします。ベンダーは未承認の業 務委託または家内労働を利用してはな らず、監査もしくは調査に全面的に協力 するためにlululemonまたはその第三者 の担当者にアクセス権限を提供しなけれ ばなりません。

公正な扱い

ベンダーは恐喝、贈収賄、または有利な 立場を得るためのその他の職権乱用を 含むあらゆる形態の腐敗行為を防ぐも のとします。

効果的な苦情処 理制度

なく、職場に関する苦情を内密に、匿名 で、および/または直接申し出て対処で きるようにする手順を実施するものとし ます。この手順はすべての従業員に明 確に伝えられるものとします。 ベンダー は従業員の懸念に迅速に対応しなけれ ばなりません。

労働者への情報提供

ベンダーは従業員が使用する言語で本 規範をすべての重要な職場と寮に掲示 するものとし、従業員はその内容につい てトレーニングを受けなければなりませ

お互いを尊重し合えるインクル ーシブな職場

児童労働の使用禁止

定最低就労年齢のうち最も高い年齢に 達していない労働者を雇用してはなりま せん。18歳未満のすべての労働者は残 業、夜勤、危険な業務から保護されるも のとし、かかる労働者が行う作業につい ては法的要件とベストプラクティスによ り定められている限度を順守するものと します。

ハラスメント、虐待と 懲戒処分

ベンダーは敬意と品位を持ってすべての 従業員を扱うものとします。職場におけ る言葉によるハラスメント、心理的、身体 的または性的なハラスメント、虐待、脅 し、または脅迫が容認される余地があっ てはなりません。

報酬と諸手当

ベンダーは、労働者の基本的なニーズを 満たし、可処分所得を提供するのに十分 な、通常の週間労働時間に対する報酬を 得る権利をすべての労働者が有している ことを確認しなければなりません。労働 者は少なくとも最低賃金または適切な現 行賃金のいずれか多い方の金額を支払 われ、残業については割増賃金の支払い を受けるものとします。ベンダーは賃金 に関するすべての法的要件を順守し、法 律、契約、または世界的なベストプラクテ ィスにより義務付けられている諸手当を 提供しなければなりません。報酬が労 働者の基本的なニーズを満たさず、可処 分所得を提供しない場合、各ベンダーは lululemonと協力して適切な措置を講 じ、労働者の基本的なニーズを満たして 可処分所得を提供する水準の報酬を確 実に実現するものとします。女性の従 業員には、国の法規制の要件に従って、 母性保護、すなわち休暇と手当のほか、 差別からの保護を受ける権利を与えな ければなりません。

結社の自由と団体交 渉

ベンダーは、従業員が自ら選択した組合 に加入して組織活動を行う権利、および ベンダーから干渉されることなく団体交 渉を行う権利を認め、尊重するものとし ます。結社の自由と団体交渉を行う権 利が法律により制限されている場合、ベ ンダーは結社と団体交渉を独立して自由 に行う類似手段の構築を促進するものと し、かかる構築を妨げてはなりません。

雇用関係

ベンダーは15歳、義務教育終了年齢、法 ベンダーは労働者を尊重した雇用規則と 雇用条件を採用して順守し、少なくとも、 労働と社会保障制度に関する国内および 国際的な法規制に定められている労働 者の権利を保護するものとします。

雇用の自由選択

ベンダーは仕事の求人、採用、または雇 用において強制労働を使用してはなりま せん。これには非自主的な残業、人身売 買、囚人労働、奴隷労働および債務労働 が含まれ、かつこれらに限定されませ

非差別

ベンダーは仕事の採用と雇用慣行におい て差別を行ってはなりません。すべての 従業員は採用、給与、諸手当、昇進、トレ ーニング、業務の割当、退職を含む雇用 の機会を平等に与えられるものとし、人 種、性別、性自認、宗教、国籍、婚姻関 係、民族的出自、社会階層、性的指向、障 害、病気、妊娠、年齢、言語、社会的出 自、移民の身分、組合などの労働者向け 組織への加入または賛同、所属する政党 あるいは政治信条、その他のあらゆる個 人的な特性、社会集団、保護されている 身分、もしくはその他のあらゆる身分に かかわらず、懲罰または解雇に関して差 別を受けないものとします。

勤務時間と残業

ベンダーは、通常の週間労働時間で48時 間を超えて働くことを労働者に要求して はなりません。残業は自由意思によるも ので、割増賃金が支払われなければなら ず、ベンダーは残業依頼を定期的に行っ てはなりません。ベンダーは、7日間の期 間毎に連続24時間以上の休息日を提供 するとともに、法定の休暇と休日を与え なければなりません。ベンダーは、特別 な事情がある場合を除き、労働者の勤 務時間が残業を含めて週60時間または 国の法律により定められている上限のい ずれか少ない方の時間数を超えることが 決してないようにしなければなりませ ん。休憩時間については、国の法規制の 定めに従わなければなりません。

職場において本規範の不順守があった場合は、ご希望の 言語でsustainablepartner@lululemon.com宛の電子メ ールで当社まで直接ご連絡ください。